

日本ミュージアム・マネージメント学会
第30回記念大会開催のご案内

◆テーマ：継承、そして革新へ

◆日程：2025年6月7日(土)～6月8日(日)

◆会場：国立科学博物館(東京都台東区上野公園 7-20)／Zoom 併用のハイブリッド形式

◆主催：日本ミュージアム・マネージメント学会

◆共催：独立行政法人 国立科学博物館

◆プログラム(予定)

【第1日目】 6月7日(土)

13:00～13:40 総会、学会賞・大堀哲賞授与式

13:40～14:00 開会式 会長挨拶 小川義和会長

挨拶 栗原祐司・国立科学博物館副館長

大会趣旨説明 田代英俊・大会実行委員長代理

14:10～14:40 基調講演 日本科学協会 会長 高橋正征氏

14:55～17:20 シンポジウム「継承、そして革新へ」

パネリスト 有田寛之氏(国立科学博物館 科学系博物館イノベーションセンター センター長)

鈴木智香子氏(国立アトリサーチセンター研究員)

村田麻里子氏(関西大学社会学部社会学科メディア専攻 教授)

本間 友氏(慶應義塾ミュージアム・commons准教授)

コーディネーター 高安礼士(JMMA 理事・福岡市科学館)

・情報交換会 上野近辺の会場で調整中

【第2日目】 6月8日(日) 会員研究発表(午前の部5組)

1	10:00～10:20	見えなくても読めなくても科学的な“気づき”につながる「砂」の体感展示の開発と実践	石浜 佐栄子、田口 公則、石田 祐子、広谷 浩子(神奈川県立生命の星・地球博物館)
2	10:20～10:40	目には見えない生物の進化をさわって学ぶには：博物館・点字図書館・大学・研究所の連携による試み	島 絵里子(北海道大学)
3	10:40～11:00	「やさしい日本語」解説は利用者にどのように受け止められたのか？ ～岡山市内のミュージアムでの調査事例より～	高尾 戸美(合同会社マープルワークショップ／岡山大学大学院社会文化科学研究科)
4	11:00～11:20	ミュージアムにおける未就学児の利用促進策としてのトイレの見直し：スタッフの意識変容に着目して	内海 美由紀(日本大学)
5	11:20～11:40	地方独立行政法人移行後の職場環境に対する認識：天王寺動物園飼育員の経験別比較	井出 貴彦(地方独立行政法人天王寺動物園)

11:40～11:50 ポスターセッションインデックスプレゼンテーション

13:00～13:40 ポスターセッション(3組)

①	植物園と水族館の生物資源の交換を通じたレッドリスト収載生物の保全・普及活動	上村 祐己(武田薬品工業株式会社 京都薬用植物園)
②	博物館が有する「自然空間や植物の活用」に関する意識調査結果	荒井 菜穂美(千葉大学園芸学研究科)、緒方 泉(九州産業大学地域共創学部)、岩崎 寛(千葉大学大学院園芸学研究院)
③	ADHD 特性を持つ来館者の博物館体験を分析する新たな手法	吉田 周平(九州大学統合新領域学府)

13:50～14:50 会員研究発表(午後の部4組) 15分発表 5分質疑応答

6	13:50～14:10	植物芸術の展示—多様性と持続可能性を育むミュージアム・マネージメントに向けて	寺田 鮎美(東京大学総合研究博物館)
7	14:10～14:30	安上がりな博物館の教育—学校との比較において	小笠原 喜康(日本博物館教育研究所)
8	14:30～14:50	みんなでつくる「東京おもちゃ美術館」参加のデザインによる、市民参画と資金調達の実践	山田 心(東京おもちゃ美術館／認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会)
9	14:50～15:10	企業美術館の経営形態と地域連携に関する事例研究 御代田写真美術館を事例として	平井 宏典(和光大学 経済経営学部 経営学科)

15:15～15:30 閉会式

◆大会参加費(対面・オンラインともに)

会員:3,000 円<早割 2,000 円>(学生 1,000 円) / 非会員:5,000 円<早割 3,000 円>(学生 1,000 円)

※学生料金は早割適用外です

※早割は 5 月 15 日(木)までにお振込みいただいた方が対象です

◆情報交換会費 6,500 円(会員・非会員ともに) ※情報交換会の参加お申込みは5月 29 日(木)までをお願いします。

参加費及び情報交換会費 振込先口座

みずほ銀行 稲荷町支店 普通預金 NO.1740890「日本ミュージアム・マネージメント学会」

郵便局 口座番号 00160-9-123703「日本ミュージアム・マネージメント学会」

◆参加お申込み:別紙の参加申込書を大会実行委員会までメールまたはファックスにてお送りください。

お申込み期限:2025 年 6 月 3 日(火) <情報交換会参加お申込みは5月 29 日(木)まで>

参加費振込締切:2025 年 6 月 4 日(水)

◆その他

- ・会場への入館方法につきましては、国立科学博物館の通用口からの入館となります(一般来館者の入館ルートと異なります)。入館方法の詳細につきましては別途ご案内いたします。
- ・大会参加者は国立科学博物館「常設展示」を無料で観覧いただけます。観覧方法につきましては、参加者に別途ご案内いたします(当日直接入館されますと無料になりませんのでご注意ください)
- ・17 時を超えて会場退出の場合は、実行委員の誘導に従い、退出してください。
- ・18 時に片付け等を終えての完全退出となりますので、プログラム終了後、速やかに退出いただけますようご協力をお願いいたします。

<開催趣旨> 本学会では、2021 年度の大会で、これから予想される社会変動と、社会変動に対応するためのミュージアムの課題などを、会員との zoom を介した対話を通して深めていった。対話を通して、①社会変動に対応できるミュージアムの人材育成の重要性、②ポストコロナ時代の新たなミュージアムの可能性、に関する議論を深めることの重要性が共有できた。①に関しては、2022 年度、高知で開催された大会において議論を深めることができた。2025 年度は、②をテーマとして設定し、会員と共に対話を通して深めていきたい。

日本のみならず、世界中のミュージアムは、未曾有のコロナ禍を経験することで、改めてミュージアムの存在理由を認識し、その役割を果たすべく様々な方法を持ってその活動を維持してきた。また、2019 年の国際博物館会議(ICOM) 京都大会より継続協議だったミュージアムの定義も、ICOM 会員が定義づくりにかかわるという民主的な手法を持って採択された。そこには、accessible, inclusive, diversity, sustainability, participation of communities といった単語が用いられていることから、ミュージアムの社会的な役割が明確に記載されているといえるだろう。また日本でも、2023 年 4 月より、改正博物館法が施行された。そこでは、ミュージアムの目的に「文化芸術基本法」の精神に基づくことが追加され、登録博物館の基準の緩和、博物館資料に係るデジタル・アーカイブ化や人材の育成、地域の活力の向上のために教育、学術・文化の振興、文化観光等の活動の推進をミュージアムに求めることが明記された。

このように、国内外からミュージアムには新たな役割が期待されている。日本でも、すでに実践しているミュージアムがある一方、具体的にどのような新たな役割を担っていくべきか、そのためにどのような活動を行うべきか、様々な条件の下で模索しているミュージアムも多いと思われる。

今回の大会では、ICOM の新しいミュージアムの定義で明確化された内容は、日本のミュージアムにおいてどのような意味を持つのか、今後のミュージアムの理想とする姿を会員とともに深めていきたい。

※プログラム等は主催者・発表者等の都合により変更することがありますのでご了承下さい



日本ミュージアム・マネージメント学会大会実行委員会
東京都港区台場2-3-4(株) 乃村工藝社内

TEL/FAX:03-3570-2498 e-mail:kanri@jmma-net.org

日本ミュージアム・マネジメント学会 第30回大会参加申込書

氏 名			
所 属			
メールアドレス		電話番号	
会 員 ・ 非会員			
参加場所	会場(国立科学博物館) / オンライン		

日付	プログラム	参加申込 (該当欄に○)
6/7 (土)	13:00～ 総会	
	13:40～ 開会式～基調講演～シンポジウム	
	18:00～ 情報交換会(会場のみ) <5月 29 日まで申込可>	
6/8 (日)	10:00～ 会員研究発表(午前の部)	
	13:00～ ポスターセッション(会場のみ)	
	13:50～ 会員研究発表(午後の部)	

参加費等振込金額合計 円

◆申込書送付先(メールまたはファックスにてお送りください)

「日本ミュージアム・マネジメント学会大会実行委員会」宛
e-mail:kanri@jmma-net.org / FAX:03-3570-2498

◆申込期限:2025 年6月 3 日(火) <情報交換会参加お申込みは5月 29 日(金)まで>

◆参加お申し込み後、6 月 4 日(水)までに参加費及び情報交換会費をお振込みください。

※期限を過ぎますと確認できない可能性があり、ご参加いただけない場合もありますのでご注意ください。

振込先:[銀 行] みずほ銀行 稲荷町支店 普通預金 NO.1740890 「日本ミュージアム・マネジメント学会」
[郵便局] 口座番号 00160-9-123703「日本ミュージアム・マネジメント学会」